

産業応用フォーラム開催のご案内

産業フォーラム「自動車用パワーエレクトロニクスの拡大動向」

概要：パワーエレクトロニクスはEV,HEVはいうに及ばず、PEV,FCVなどの電動車両の拡大とともにその技術と応用範囲を広げています。さらに内燃機関を利用する自動車においても電動ポンプ、パワステをはじめとした様々な補機において、電動化に伴うパワエレ適用の事例が拡大しています。しかし、適用事例を見ていると、自動車で利用されるパワエレ技術には、特有の視点が求められているに思われます。

そこで自動車技術委員会では、同委員会傘下に「自動車用パワーエレクトロニクスの拡大調査専門委員会」を設置し調査活動を実施してまいりました。本フォーラムでは、調査専門委員会による調査結果を踏まえ、DCDCコンバータ、デバイス、実装技術などをはじめとする自動車用パワエレ技術の動向、今後の課題について、幅広い分野の専門家により解説いたします。この機会にぜひご参加ください。

日時： 2016年2月26日(金) 13:15-17:00

場所： 電気学会会議室 (<http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/11-aboutus/index200.html>)

〒102-0076 東京都千代田区五番町6-2 HOMAT HORIZONビル8階

JR総武線(中央線各駅停車)市ヶ谷駅下車徒歩2分、東京メトロ有楽町線・南北線、都営地下鉄新宿線市ヶ谷駅下車、3番出口より徒歩2分

-----プログラム-----		
1315-1320	総論	森本雅之(東海大学)
1320-1350	EV/HEV/PHEVに使われているパワエレ技術の現状	西山茂紀(村田製作所)
1350-1420	自動車用DCDCコンバータの動向	平川三昭(本田技術研究所)
1420-1450	PCUと冷却技術	瀧 浩志(デンソー)
1450-1510	休憩	
1510-1540	自動車用パワーデバイス	西岡 圭(ローム)
1540-1610	電動ポンプ、EPS、エアコン	道木慎二(名古屋大学)
1610-1640	充電回路とエネルギーマネジメント	佐々木虎彦(トヨタ自動車)
1640-1700	質疑と総合討論	森本雅之(東海大学)

テキスト：電気学会技術報告1346号「自動車用パワーエレクトロニクスの拡大」(自動車用パワーエレクトロニクスの拡大調査専門委員会 著) 定価3,628円

参加費：正員¥8,000-(不課税) 准員・学生員¥4,000-(不課税) 非会員[学生以外]¥20,000-(消費税込) 非会員[学生]¥10,000-(消費税込)(テキスト別売、会場にて特別価格¥3,000-(税込)で販売) なお、当日、参加できない方やテキストの追加購入をご希望の方へテキストのみの販売もいたします。

申込方法：電気学会ホームページ(<http://www.iee.or.jp/forum.html>), (締切2月25日)からお申し込みください。(定員50名に達し次第、締め切らせていただきます。)

問合せ先：(株)日立製作所 広津 鉄平, teppehi.hirotsu.nm@hitachi.com (※(at)⇒@)

参加費払込方法：参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが、その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

主催：電気学会産業応用部門 自動車技術委員会(委員長:トヨタ自動車 水谷良治)

協賛：同技術委員会 自動車用パワーエレクトロニクスの新展開調査専門委員会(委員長:名古屋大学 道木慎二)

なお、フォーラム終了後、講師の方との意見交換の場として懇親会(会場近くを予定)を企画しております。奮ってご参加ください。参加ご希望の方は、申込の際に「懇親会への参加希望」と明記ください。